

スポーツ庁「スポーツエールカンパニー」の認定を8年連続取得 ～ 職員の健康増進のためにスポーツ活動の促進を支援 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 福岡 寛）は1月30日（金）、従業員の健康増進を目的としたスポーツ活動の促進に積極的に取り組む企業として、スポーツ庁から8年連続で「スポーツエールカンパニー」の認定を受けました。当金庫は昨年度に、西日本の信用金庫で唯一、7年以上連続して認定を受けた企業に付与される「シルバー認定」となっています。

今後も10回以上連続して認定を受けた企業に付与される「ゴールド認定」を目指し、引き続き職員の健康増進のためにスポーツ活動の促進を支援します。

記

1. スポーツエールカンパニーとは

働く世代を中心に国民のスポーツ実施率を向上させ、健康増進やライフパフォーマンス（ライフステージにおいて最高の能力が発揮できる状態）を高めることを目的に、平成29年に創設されました。

従業員のスポーツ活動の促進に積極的に取り組む団体を「スポーツエールカンパニー」としてスポーツ庁が認定する制度です。

2. 当金庫の主な取り組み

- (1) 地域のスポーツ・ウォーキングイベントに協賛、協力。
役職員と家族も多数参加。
「大阪ウォーキング」「OSAKAシティウォーク」「Do Sports Fes」など
- (2) スポーツクラブ活動の推進・支援等を実施。
軟式野球部、バレーボール部、フェンシング部など
- (3) 福利厚生サービスを導入し、健康サポートアプリを利用した日々の健康管理および運動を推奨。
- (4) 大阪府信用金庫健康保険組合と連携したイベントへの参加を職員に推奨し、運動する場を提供。



スポーツエールカンパニー
「シルバー認定」ロゴ

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

